

よりよく生きようとする 意思や能力を育む 道徳教育の充実

～道徳的諸価値の理解を重点にした
授業改善を通して～

愛媛県新居浜市立泉川中学校 久保 善嗣

人格の完成 △ 基盤となる道徳性の育成 △ 道徳教育の充実

第2章 道徳教育の目標

第1節 道徳教育と道徳科

（「第1章 総則」の「第1 教育課程編成の一般方針」の2 前段）

2 学校における道徳教育は、特別の教科である道徳（以下「道徳科」という。）を要として学校の教育活動全体を通じて行うものであり、道徳科はもとより、各教科、総合的な学習の時間及び特別活動のそれぞれの特質に応じて、生徒の発達の段階を考慮して、適切な指導を行わなければならない。

学校における道徳教育は、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した一人の人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標とする教育活動であり、社会の変化に対応しその形成者として生きていくことができる人間を育成する上で重要な役割をもっている。

第2節 道徳科の目標

（「第3章 特別の教科 道徳」の「第1 目標」）

第1章総則の第1の2に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

道徳科が目指すものは、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の目標と同様によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことである。その中で、道徳科が学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の要としての役割を果たすことができるよう、計画的、発展的な指導を行うことが重要である。特に、各教科、総合的な学習の時間

I-1 主題設定の理由

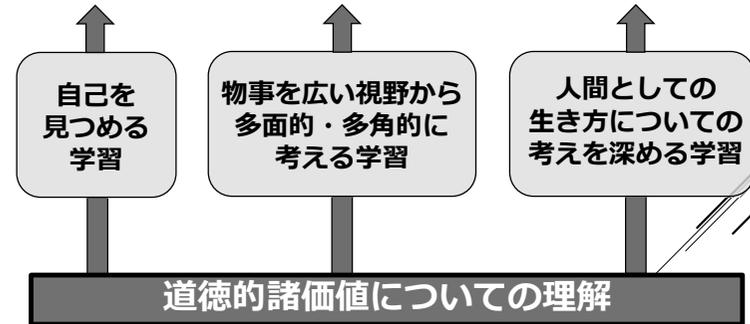
道徳教育の充実

補充・深化・統合
要となる道徳科の充実

5

道徳科の目標

道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる



新居浜市中学校校長会の取組

道徳的諸価値についての
理解を基にすることに
重点をおいた授業改善



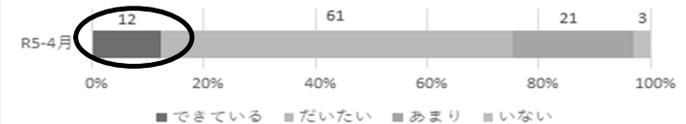
新居浜市HPより

新居浜市中学校校長会の取組

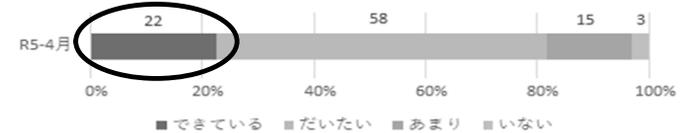
- ① アンケート調査を市内全教員に実施
- ② 参考図書を市内全中学校の全学年に配布
- ③ 同一参考動画を使った校内研修（視聴）
- ④ 教職員支援機構研修シリーズを用いた校内研修（授業研）

① アンケート調査を市内全教員に実施

9 価値の押しつけにならないよう、子どもたちの中から、ねらいとする価値を引き出す授業ができていますか。



11 登場人物の行動を支えている考えや価値観について考え合う授業ができていますか。



① アンケート調査を市内全教員に実施

価値理解を促す指導に自信持てず

原因・理由

- ・ 学習指導要領の内容理解不十分
- ・ 理解を深める手立てや時間の不足

11

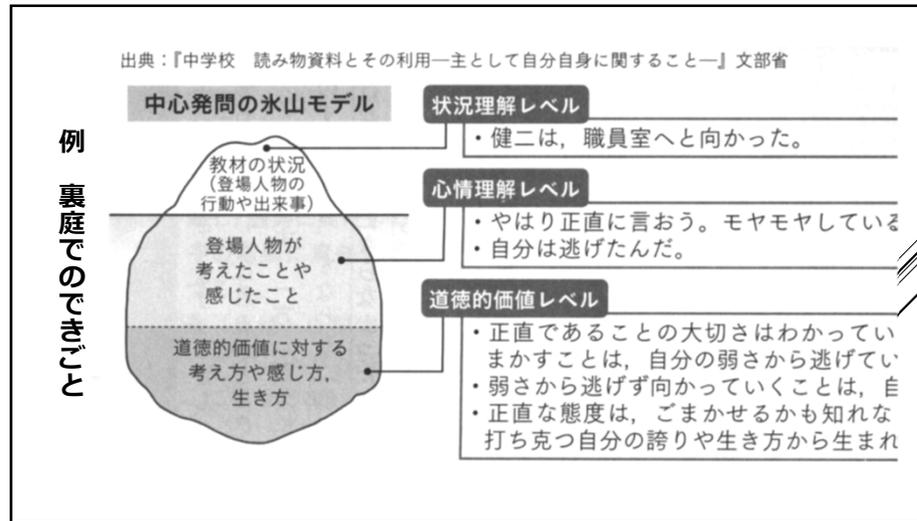
新居浜市中学校校長会の取組 2

- ② 参考図書を市内全中学校の全学年に配布

- ・ 教職員支援機構
校内研修動画登壇の講師
- ・ 道徳的価値に関する
内容が最も多い

畿央大学教授 島 恒生





新居浜市中学校校長会の取組

③ 同一参考動画を使った校内研修

参考図書
の著者の
動画



校長によるリーダーシップとマネジメント

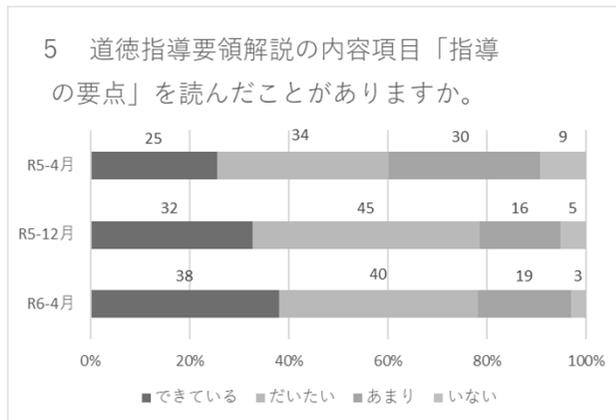
- ①校長による授業参観及び指導（4校）
- ②校長通信による意識改革（3校）
- ③ローテーション道徳の導入（5校）
- ④他府県への研究大会等への参加とその研修報告・解説会への参加呼びかけ

アンケート結果
（指導要領）

質問項目	R5 5月		R5 12月		R6 4月
2 道徳教育の目標を知っているか	19% (68)	→	28% (85)	→	30% (87)
3 道徳科の目標を知っているか	18% (59)	→	29% (80)	→	29% (82)
4 「内容項目の概要」を読んだことがあるか	29% (64)	→	37% (80)	→	43% (79)
5 「指導の要点」を読んだことがあるか	25% (59)	→	32% (77)	→	38% (78)

下段（ ）は肯定的回答の合計（できている・だいたいできている）

アンケート結果 5

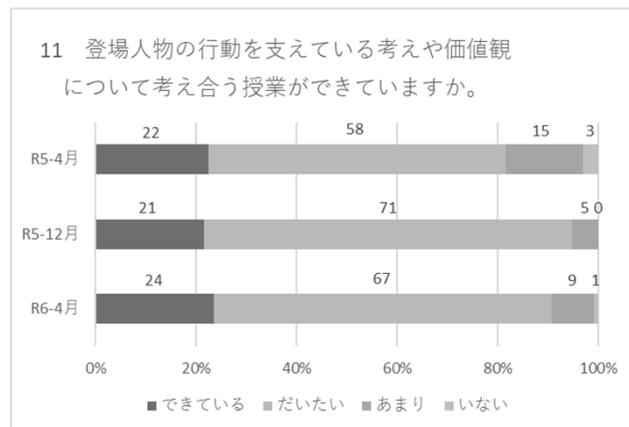


アンケート結果(20%未満他)

質問項目	R5 5月		R5 12月		R6 4月
8 内容項目の全てを取り扱うことができるか・できそうか	19% (80)	→	22% (92)	→	24% (91)
9 子どもたちから、価値を引き出す授業ができていますか	12% (73)	→	15% (86)	→	15% (84)
12 生徒が発言する機会を増やす工夫ができていますか	18% (75)	→	27% (89)	→	26% (90)
11 登場人物の価値観について考え合う授業ができていますか	22% (80)	→	21% (92)	→	24% (91)

下段()は肯定的回答の合計(できている・だいたいできています)

アンケート結果 11



成果

1. 目標に向けての共通理解

2. 教員の共通認識による

持続発展的な道徳教育

3. 生徒の変容を感じた教員の意欲の向上

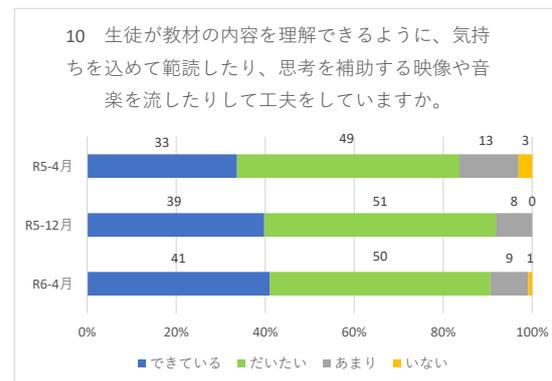
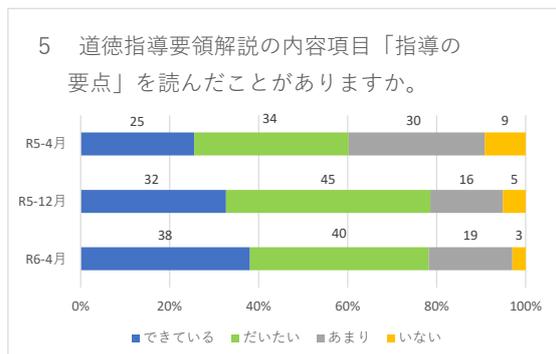
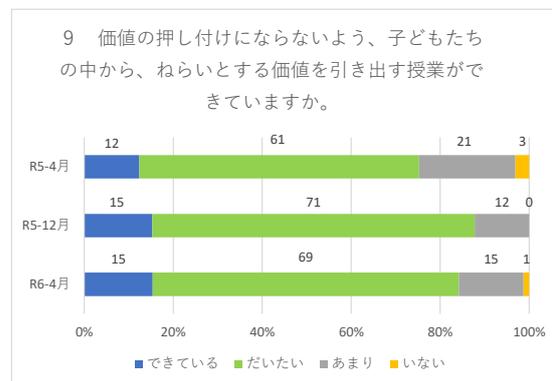
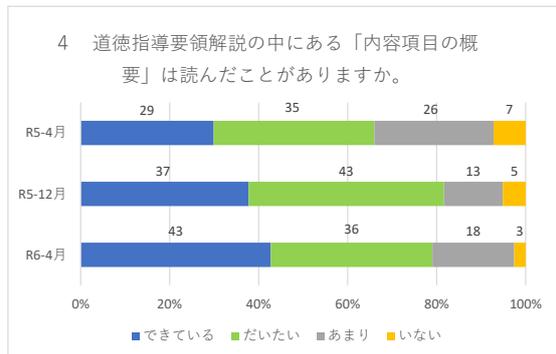
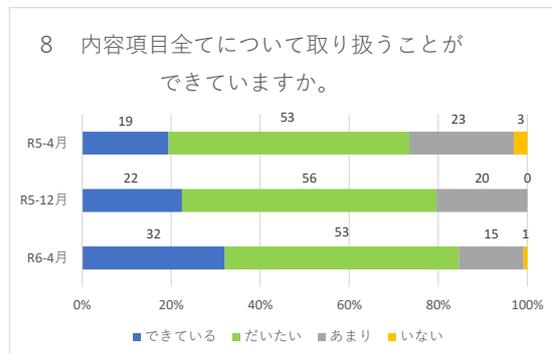
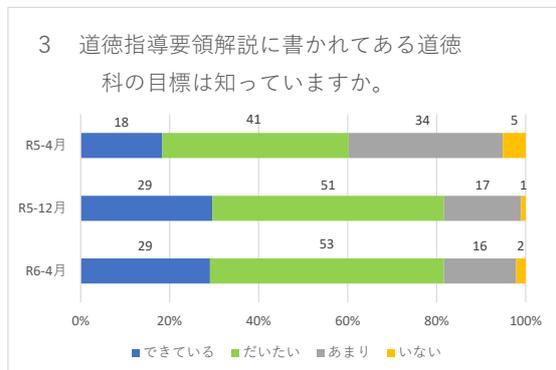
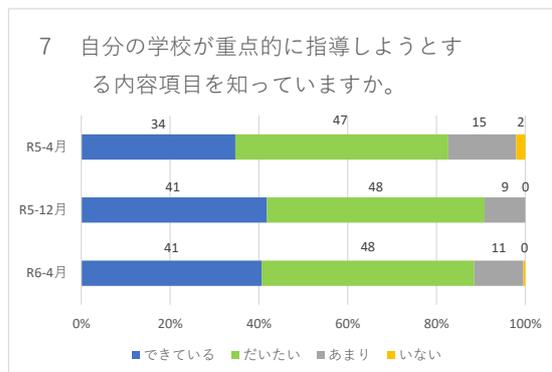
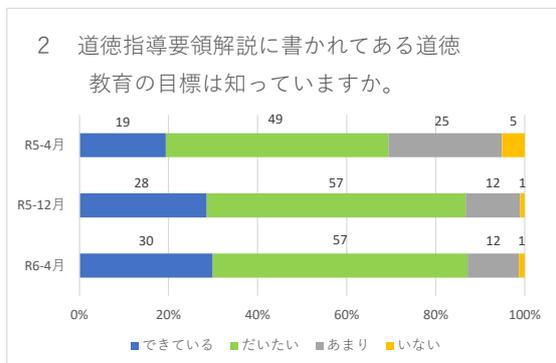
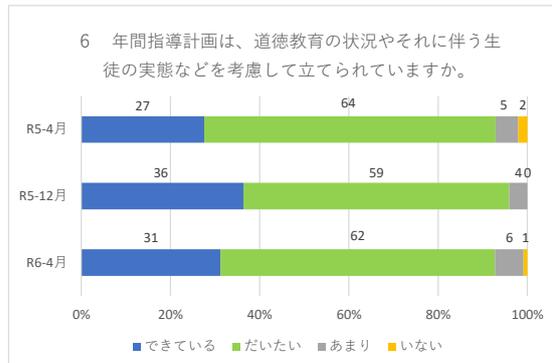
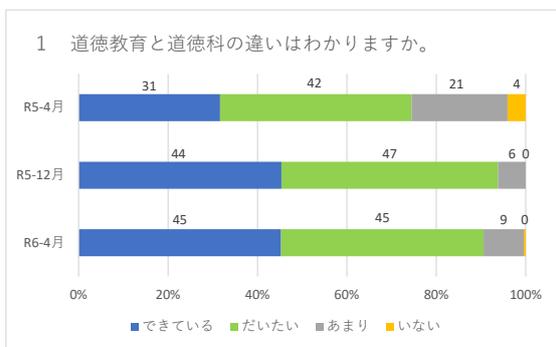
課題

1. 生徒の変容の客観的な把握
(アンケートの実施等)
2. ローテーション道德の円滑な実施
3. 道德教育推進教師への働きかけ

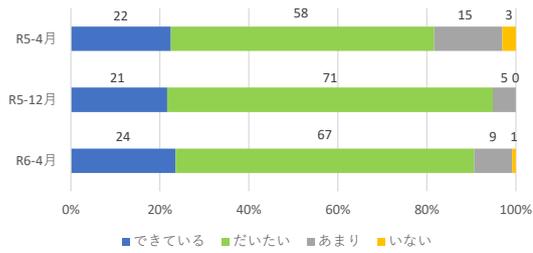
おわりに

なんとなく から こうすると
生徒の成長に喜び
学校教育活動の学びを、地域や社会へ

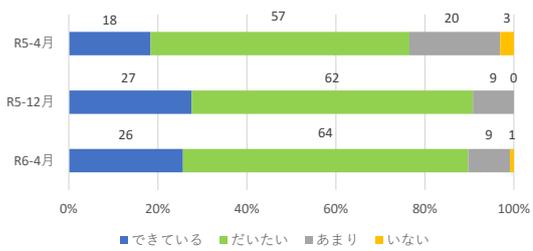
自立した一人の人間として、
他者と共によりよく生きる
社会の形成者



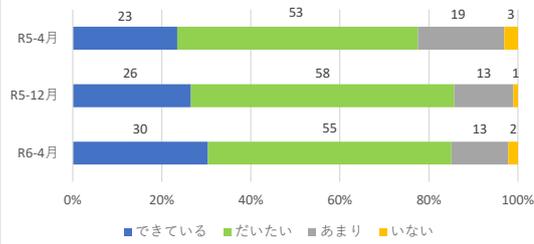
11 登場人物の行動を支えている考えや価値観について考え合う授業ができていますか。



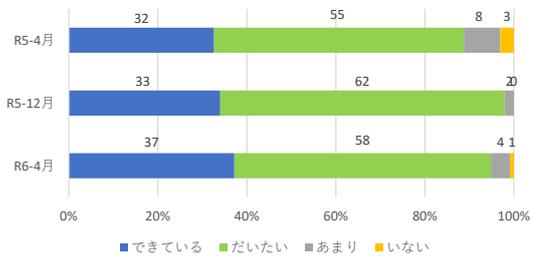
12 繰り返しの発問をしたり、一人の発言を全体に広げたりして、生徒が発言する機会が増えるよう工夫ができていますか。



13 授業後の感想記入には、5分以上取っていますか。



14 道徳科の評価(通知表の評価)は、生徒の良さを認めて励ますものになっていますか。



15 道徳科の時間が、クラスの決め事など他の活動にあてられることはありませんか。

